

平成 30 年度 第 1 期生

【現在の仕事内容】

私は、現在、社会課題解決に向けた新規企画推進リーダーに携わっております。これまで長く調達関連の業務に従事してきました。子育てとの両立もあり、目の前の仕事をこなすことで精いっぱいでした。もともとリーダー気質ではなく、自ら大きなことをやる自信も勇気もありませんでしたが、仕事においては、やるべきことはどんな仕事も責任をもって最後までやり遂げてきました。中部 WIN では、社会課題、企業の役割、自分の業務へつなげて取り組んでいく必要性を教えられました。ちょうど管理職へと昇格するタイミングでもあり、この先私はどのように働いていきたいか見つめなおすきっかけとなりました。企業の中の一員として、今やるべきことは何か、どういう社会を作っていくいかと考えながら活動しています。一人の力で出来ることは限られていますが、社内外の人々と今後の社会をよくするためにどうすべきか議論するのは大変おもしろくやりがいがあります。社会課題解決と経済の両立というのは大変難しいテーマではありますが、管理職という地位についたからこそ、本来やるべきことにチャレンジしていかなければならぬと考えております。

【中部 WIN との思い出】

中部 WIN では、初回から圧倒されました。日本経済における中長期的な課題の講義、大量に与えられたグループワーク向けの資料の山。場違いなところに来てしまったかなと思いましたが（笑）、改めて私たちが置かれている社会課題について認識することができました。グループワークでは与えられたテーマに対して、メンバーの皆様と有意義な議論ができ、毎回刺激を受けました。また研修後の交流会では、属する会社や肩書を置いてざっくばらんに会話することができ、皆様の気さくな一面も見ることができて楽しかったです。短期間で政策提案を形にして発表まで持っていくのは大変でしたが、ここでの経験をきっかけに世の中の出来事に关心を持つようになり、現在進めている社会課題解決に向けた企画推進の業務にチャレンジするきっかけにもなりました。中部 WIN 終了後も参考情報や励ましの言葉を頂いており、ここで出会えた人とのつながりにいつも感謝しております。

【活躍を志す仲間へのメッセージ】

社外の女性リーダー層の方々とお会いしてフラットに議論できる機会はあまりないかと思います。また既存の仕事から離れて、社会課題を見据えながら本当に私たち自身があつたらいいなと思える政策を考えられる機会も貴重だと思います。ただ、考えるだけで終わってしまってはもったいないので、是非社会に実装するつもりで活動してみてください。そういう活動が増えていくことで、きっと多様な人々が生きやすい社会になっていくと思います。皆様一人一人がありたい姿を目指してともに行動ていきましょう。



2018 年 4 月 23 日 中部 WIN キックオフセッション

（令和 4 年 1 月現在）